

体の痛み

今年の夏は、クーラーをつけたまま寝ていた人が多いのではないだろうか。知らず知らずに体に冷えが入り込み、経絡

曲げ伸ばしがつらく、寒気を感じることもあるから「大防風湯」や「独活寄生湯」がおすすです。冷えを取り除きながら血

痛みが固定している、とにかく体が重たくなる、むくみやしびれがあるような症状は頑固な寒湿が原因で、体に冷たい湿気がたまっている状態です。「よくいんにん湯」は、寒湿を

や血の流れを低下させ、それからの季節に体の痛みとなつて出やすくなります。

寒い日や雨の日が特に調子が悪いのは風寒湿痺という痛みのタイプです。

行促進して痛みを緩和します。体力低下による足の腰の弱りにも良い処方です。もし、患部に熱を持っているようであれば、

冬への痛みには、今からの予防が大切です。夏への冷えを緩和します。

阿部 佐知子の
国際中医師



<第四十九話>

体から追い出して経絡を通してことで四肢を動かしやすい、痛みを緩和します。

特徴として、あちこつちと痛み、関節の

桂芍知母湯を合わせると更に効果的です。

◆飯島仁生堂薬局本店
足立区千住1-29-2
03-3888-12273
<http://www.jinseido.co.jp>